



愛知長久手ロータリークラブ

2013~2014

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 山田文明 幹事 伊藤広治 会報 赤塚一三

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局

TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を



本日 第 539 回 例会 2014 年 2 月 25 日 (火 曜 日) 第 531 号

<本日のプログラム> Today's Program

点鐘

<ロータリーソング> 「我らの生業」

演題 : 税金あれこれ

講師 : 司法書士

印南 憲治様

前 回 第 538 回 例会 2014 年 2 月 15 日 (土 曜 日) 記 録

<本日のプログラム> Today's Program

RI第2760地区 東尾張分区 2013-2014年度 INTERCITY

ホスト: 愛知長久手ロータリークラブ

於: ウェスティンナゴヤキャッスル

<出席報告>

会員総数

20名

全員登録

ごあいさつ



東尾張分区ガバナー補佐
丹羽 司一

今回のIMのテーマは「地域環境」です。東尾張分区は、都会に隣接する利便性と、緑豊かな自然を併せ持つ地域であり「自然との共生」を謳った愛・地球博がこのエリアで開催されたのも、そうした地域特色と無縁ではありませんが、環境とは自然のみならず、家庭・社会など、私たちが生活する環境と関係があります。それらに、自然科科学・ターウィーの「生・生き残る」の、変化を促す者である「生」を、環境に適応することはもちろんのこと、私たち人間は環境を愛する知恵を持つてはいるはずで、ロータリーとして地域環境に対して、何が出来るかを、一語に考えたいと思います。

プログラム

東尾張分区インターシティミーティング
ウェスティンナゴヤキャッスル

8:20	登録受付 (受入の広場)		
第1部 式典			
9:00	総合司会	東尾張分区幹事	大島 昭夫
	点鐘	東尾張分区ガバナー補佐	丹羽 司一
	斉唱	ソングリーダー	白石 政二郎
	開会のことば	IM実行委員長	安田 茂樹
	歓迎のことば	ホストクラブ会長	山田 文明
	来賓・特選出席者紹介	ホストクラブ幹事	伊藤 広治
	並びに参加クラブ紹介		
9:30	東尾張分区ガバナー補佐挨拶	東尾張分区ガバナー補佐	丹羽 司一
第2部 フォーラム 全体会議 テーマ「地域環境に対して、ロータリーができること」			
9:40	司会	東尾張分区幹事	大島 昭夫
	フォーラム主旨説明	東尾張分区副幹事	伊藤 広治
	「地域環境に対して、ロータリーができること」	発表クラブ	瀬戸RC 春日井RC 名古屋空港RC 名古屋城北RC
10:40			
第3部 基調講演 テーマ「環境問題のウソとホント」			
10:50	司会	東尾張分区幹事	大島 昭夫
	講師紹介	東尾張分区副幹事	伊藤 広治
	講演	講師	武田 邦彦氏
	お礼のことば	東尾張分区ガバナー補佐	丹羽 司一
第4部 次期ガバナー補佐紹介			
12:00	司会	東尾張分区幹事	大島 昭夫
	次期東尾張分区ガバナー補佐紹介	東尾張分区ガバナー補佐	丹羽 司一
	次期東尾張分区ガバナー補佐挨拶	次期東尾張分区ガバナー補佐	加藤 吉吉
	次期ホストクラブ紹介	東尾張分区ガバナー補佐	丹羽 司一
	次期ホストクラブ挨拶	副RC次期IM実行委員長	加藤 隆彦
	開会のことば	IM実行委員長	小谷 恒夫
	点鐘	東尾張分区ガバナー補佐	丹羽 司一
12:20			
懇談会			
12:40	司会	IM実行委員長	小谷 恒夫
	挨拶	ホストガバナー補佐	小原 久和
	謝辞	東尾張分区幹事	大島 昭夫
	ロータリーソング『手につかないで』	ソングリーダー	白石 政二郎
14:00	閉会のことば	東尾張分区ガバナー補佐	丹羽 司一

●基調講演●

講 師



中部大学 教授 (工学博士)
武田 邦彦 氏

プロフィール

1943年東京都生まれ。東京大学卒業。大学卒業後、旭化成工業(株)に入社。その後、芝浦工業大学工学部教授、名古屋大学大学院教授を経て2007年より現職。資源材料工学を専門とし、これまでに日本工学会教育賞工学教育賞(倫理)、日本原子力学会平和利用特賞、日本エネルギー学会賞等を受賞。著書に『正しいとはなにか?』(小学館)、『もうだまされない! 身近な科学 50のウソ』(PHP文庫)、『放射能と原発のこれから』(Kベストセラーズ)、『家庭で行う正しいエコ生活』(講談社)、『食糧がなくなる! 本当に危ない環境問題』(朝日新聞出版)など多数。週刊誌に疑問を投げかける独自の科学論が話題を呼び、テレビ出演、講演会なども多数。

<開会の言葉> 実行委員長 安田 茂樹

皆さん、こんにちは。ただ今より東尾張分区インターシティミーティングを開催したいと思います。本日は、特別出席者の方をはじめ、11クラブメンバーの皆様にも多数の出席をいただきましてありがとうございます。今回のIMのテーマは「地球環境に対して、ロータリーができること」です。私達、ロータリー活動は、地域と密接に結びついており、地球への奉仕活動を中心に行われています。その中で環境問題は身近な問題のテーマとして取り上げてみました。現在、大気汚染・温暖化・ごみ問題・食品偽装・森林伐採など、生活に密着して問題を抱えています。環境問題は自分たちの問題です。自分たちで解決していかない事ばかりです。第2部では、瀬戸RC・春日井RC・名古屋空港RC・名古屋城北RCの発表、第3部では、中部大学教授「武田邦彦」先生の『環境問題のウソとホント』というテーマで講演をしていただきます。少しでも皆様に実りあるIMであるようお願いしまして開会の言葉とさせていただきます。

<歓迎の言葉> 愛知長久手RC会長 山田 文明

皆さんこんにちは！愛知長久手ロータリークラブ、本年度、会長をさせて頂いておられます。山田 文明です。どうぞ、よろしくお願いいたします。2013-14年度、東尾張分区インターシティミーティング開催に際しまして、分区、11ロータリークラブ全会員、皆さまの御登録をいただき、心より感謝申し上げます。愛知長久手ロータリークラブは、2002年創立以来、今年で12年を迎えたばかりのロータリー経験も浅く、まだまだ未熟で、小さなクラブですが、今回初めて、迎えるIMのホストクラブとして、この一年、分区の先輩クラブ、皆様方のご指導をいただき、20名の会員で、力を合わせて、本日を迎える事が出来ました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。さて、本日は、全体会議であるフォーラムのテーマとして、「地域環境に対して、ロータリーが出来ること」について、分区を代表し、瀬戸、春日井、名古屋空港、名古屋城北の4クラブの方より、それぞれの地域環境への取り組みの現状を発表していただきます。よろしく、お願いいたします。

<ガバナー補佐挨拶> 東尾張分区ガバナー補佐 丹羽司一

皆さん、お早うございます。本日はお寒い中、またお忙しい中をお集まりくださり誠にありがとうございます。ガバナー補佐訪問で皆様のクラブを訪れた際には、大変お世話になりました。まず、この場をお借りして皆様の温かい歓待に対しまして厚く御礼申し上げます。本日、2013-21014年度の東尾張分区インターシティミーティングを、こうして多くのご来賓の皆さま、並びにご参加の皆様と共に迎えられましたことを、心よりうれしく思います。さて、今年度のインターシティミーティングは、テーマを「地域環境に対してロータリーができること」としました。地球温暖化やエネルギー問題など、地球規模での環境問題が取り上げられるようになって久しいのですが、本来、私たちはそれぞれの地域において、その地域固有の自然環境に適した生産活動を行っています。私たちの住む東尾張分区は、名古屋という都会に隣接するエリアであり、高速道路や幹線道路、列車などの交通機関も整備されています。一方で、都心部と比べると緑豊かな自然や田畑も多く残っているエリアでもあります。愛・地球博から10年が経ちましたが、そのテーマは「自然との共生」でした。その舞台にこのエリアが選ばれたのもそうした地域特性を有しているからでしょう。自然科学者のダーウィンは「種の起源」において「唯一生き残るのは、変化できるものである」と、言いました。環境に適合することが重要だという事ですが、私たち人間は環境を変える知恵も持ち合わせているはずで、ロータリアンとして、地域環境に対してどう取り組むべきかを皆さんと一緒に考えたいと思います。今回は4つのクラブをお願いをして、後ほどフォーラムにおいてそれぞれの地位での環境に対する取り組みや考え方をご披露いただきます。東尾張分区と言っても地域ごとの事情や特徴がありますが、他の地域の活動を知ること、それぞれが住む場所での活動に役立ていただければ【インターシティミーティング】の持つ意義が深まることと思います。また、今夏は基調講演の講師として、武田邦彦教授をお招きしています。環境問題に造詣が深く、東尾張分区の春日井にある中部大学で教鞭をとられているということで、お話を伺うのに最適な方ではないかと考えました。テレビやCMでもご活躍されている武田先生のお話を、後ほど皆様と一緒にじっくりお聞きしたいと思います。最後になりましたが、ホストクラブの一員として至らぬ点が無いよう心がけておりますが、不手際がございました際には、皆様の広いお気持ちに免じてお許しくださいますようお願い申し上げます。本日の

<次期ガバナー補佐挨拶> 次期ガバナー補佐代理 瀬戸会長 加藤唐三郎様

只今、東尾張分区丹羽司一ガバナー補佐よりご紹介頂きました次年度ガバナー補佐を務めさせていただきます加藤令吉代理の瀬戸ロータリークラブ会長 加藤唐三郎です。令吉君が挨拶するのが本来ですが、本日は彼の職業である陶芸家としての晴舞台である個展を東京のギャラリーで開催中ですので、私が挨拶させて頂いております。少し加藤令吉君の紹介をさせていただきます。昭和28年6月生まれ。現在60歳。平成6年に瀬戸ロータリークラブに入会、ロータリー歴20年になります。平成23年には瀬戸ロータリークラブの会長を務めております。地区関連では地区新世代奉仕委員会で活躍しておりました。温厚、誠実な人格であり、ガバナー補佐としての任務を立派に遂行して頂けると確信致しております。どうかよろしくお願い致します。瀬戸ロータリークラブは次年度IM担当ホストクラブそして次々年度は2760地区ガバナー加藤陽一君を輩出致します。ガバナー補佐共々皆様のご協力をお願いにガバナー補佐代理の挨拶とさせていただきます。

<次期ホストクラブ挨拶> 次期IMホストクラブ実行委員長 瀬戸RC 加藤 陸彦様

今回のIM実行委員長を仰せつかりました加藤陸彦です。次回も来年3月の開催予定で会場も同じこのホテルになる見込みです。ご承知のようにIMは経験豊かなリーダーの下で奉仕理想を勉強する会合で、会員の皆様にロータリー情報を伝えるとともに、立派なロータリアンを養成するのがその目的です。また会員相互の親睦と面識を広める狙いもあります。次期のガバナー補佐の加藤令吉君のリーダーシップのもとで準備を進めております。内容ある会合にしたいと考えておりますので大勢の参加をお待ちしております。来年この会場でお会いしましょう。



3月4日(火)	3月11日(火)	3月18日(火)	3月25日(火)
卓話:小谷恒夫さん 祝福 (トヨタ博物館)	卓話:会員卓話 (まちづくりセンター)	規定休日	卓話:PETS報告 (トヨタ博物館)